
広臨技 遺伝子・染色体部門 研修会 ご案内

インフルエンザシーズンを目前に控え、コロナウイルスの PCR 検査を院内化し、日夜感染症対策に従事されている会員の皆様に、検査に慣れてきた今だからこそ、再度コロナ PCR の研修会を企画しました。診療所での検体採取や環境の設定、多くの検査室で実施されている簡易抽出とリアルタイム PCR 機器について、さらに、ピペット操作やコンタミを排除した遺伝子検出にかかわる手技、ウイルス検出における原理や注意点といった基礎的な内容を中心とした WEB セミナーとなっております。普段と異なる点も多いですが、多くの方のご視聴お待ちしております。

ウイルス検出遺伝子検査に際してのポイント ※事前登録制（同時参加：200 アカウントまで）

開催日時：2020 年 12 月 19 日（土）14：00～16：20

開催方法：Web 研修会（Webex 使用）

生涯教育：専門-20 点

演題 1 診療所でのコロナウイルス検査（仮）

BSL：0.5 想定／福山市内の医院での検体採取→検査のご紹介

講師 茂田 学 先生（アークレイマーケティング株式会社）

演題 2 検査室でのコロナウイルス検査（仮）

BSL：1 想定 / 多くの検査室で実施している、簡易熱抽出→自動機器の流れの紹介。

講師 植野 壽人 先生（バイオ・ラッド ラボラトリーズ）

演題 3 遺伝子関連検査を実施する環境

BSL：2 想定 / 推奨法に乗っ取った検査体制。エリア分けや、検体取扱い等について。

講師 嶋村 与志 先生（ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社）

申込方法：

今回の研修会は Cisco の Webex を使用した Web 研修会となります。

参加希望の方は、遺伝子部門メールアドレス hiroshimaidenshi@gmail.com へ、

①氏名 ②所属 ③会員番号を記載の上、メールをお願い致します。

参加希望メールの確認後、後日、接続する会議 No や接続方法についてのご案内を返信いたします。また、事前質問も同時に受け付けております。コロナ関連の PCR をメインに、遺伝子関連でお困りごとがあればメール本文中にてお問い合わせください。

担当：広島県臨床検査技師会 遺伝子・染色体検査部門